Selenium WebDriverで学ぶ システムテスト自動化の第一歩

- 2014.3.7
 - 伊藤望

テスト自動化研究会(STAR)

テスト自動化研究会(STAR)

- □ テスト自動化研究の有志団体
- □ 2012年設立
- □ 以下について考え、定義し、世に広める
 - ■「テスト自動化エンジニア」に必要なスキルとは何か
 - ■「テスト自動化技術における高度なスキル」とは何か





- □ 伊藤 望 (Ito Nozomi)
- □株式会社TRIDENT
 - テスト自動化の支援を行うベンチャー
 - Seleniumに関するブログもあります

🗖 コミュニティ

- 日本Seleniumユーザーコミュニティ
- テスト自動化研究会



□ 困ったときは、何でも質問してください

- 浦山 さつき @IT連載予定
- 後藤 香織 株式会社ベリサーブ
- 小山 竜治 JaSST実行委員会
- 長谷川 孝二 「iOSアプリテスト自動化入門」3/17発売
- 早川 隆治 株式会社 JIEC
- 吉村 好廣 ヨシムラ・クオリティ・サービス

システムテスト実行の自動化

- □ GUI(画面)自動テストツール
- □ 画面操作を自動化し、テスト作業を効率化!
 - Selenium, QTP, UWSC, など様々なツールがある

□ ブラウザ・モバイルのテストツール □ オープンソース



Seleniumの基本的な使い方

いろいろなSelenium ①

Selenium IDE ブラウザ操作の記録と再生

۲	hans	on.html - Selenium IDE 2.4.0) *	- 🗆 🗙	
ファイル(E) 編集(E) アクション(A) オプション(O) ヘルプ					
Base URL file:///C:/work/SeleniumPageObject/reserveApp/index.html					
Fast Slow	0 🕫				
テストケース	テーブル ソース				
hans-on	זעדב	対象	値		
	open	file:///C:/work/SeleniumPageOl	bje	^	
	type	id=reserve_year	2013		
	type	id=reserve_month	9		
Ā	type	id=reserve_day	28		
	type	id=reserve_term	1		
	type	id=headcount	9		
	click	id=breakfast_on			
	click	id=plan_a			
	click	id=plan_b			
<u>1</u>	clickAndWait	css=button.btn			
	sendKeys	id=reserve_person_name	а	~	
	コマンド open			~	
	対象 file:///	C:/work/SeleniumPageObject/reserve	App/index.html	検索	
Runs: 0	値				
Failures: 0					
ログ リファレンス UI-Eleme	nt Rollup				

いろいろなSelenium ②

Selenium WebDriver

■ プログラミング言語のコードから実行



効率よくテストをメンテナンスするなら

Selenium IDE

■ 手軽にテストを作れる

- Selenium WebDriver
 - 長期にわたってメンテナンスし続けるならこちら
- □ 今回は「Selenium WebDriver」について学びます

タイムテーブル

Selenium WebDriverの使い方

1. 入門課題	60分
2. 実践課題	30分

Selenium WebDriverの使い方

1. 入門課題 (60分)



- □ Selenium WebDriverの基礎を学びます
- □ 5分程度のミニ課題×5
- □ 必要なもの
 - Eclipse
 - Google Chrome
 - 課題プログラムインストールキット

入門課題その1 「動かしてみよう、Selenium」

1. Eclipseを起動します

2. test/introwork/IntroWork1.javaを開いてください

入門課題その1

「IntroWork1.java」を実行し、 成功することを確認してください

□ 手順

- 1. test/introwork/IntroWork1.javaを右クリックし、「実行」> 「JUnitテスト」を選びます
- 2. テストが実行され、結果が緑になれば成功です

入門課題その1 解説 JUnit

- □ テストの実行には、テストフレームワーク「JUnit」を 使っています
- @Before
 - 初期処理
- 🗖 @Test
 - メインとなるテスト処理
- ØAfter
 - 終了処理



@Before
public void setUp() {
 // chromedriverのインストール場所を指定
 System.setProperty(
 "webdriver.chrome.driver",
 chromeDriverPath());

// WebDriverのインスタンスを生成しブラウザを起動
driver = new ChromeDriver();



@Test public void test() {

.....

.....

}

// 指定したURLのウェブページに移動
driver.get(url);

// 文字列入力・クリックなどの処理



```
@After
public void tearDown() {
    // ブラウザを閉じ、WebDriverを終了する
    driver.quit();
}
```

入門課題その2 「クリックしてみよう」

- test/introwork/IntroWork2.javaを右クリックし、 「実行」>「JUnitテスト」を選びます
- 2. 「OK」ボタンが置かれたページが表示されます

入門課題その2

「OK」ボタンをクリックする処理を、 IntroWork2.javaに実装してください



□「OK」ボタンのidを調べます

- 1. introWork/introWork2.htmlを、Google Chromeから直接 開きます
- 2. 「OK」ボタンを右クリックし「要素の検証」を選びます
- □ Sleep処理を消して、クリック操作を記述します

WebElement okButton
 = driver.findElement(By.id("要素のid"));
okButton.click();

□ 書けたら実行してみます

入門課題その2 「クリックしてみよう」

□ 動きが速すぎて、クリックできたか分からない時は

- 1. driver.quitにブレークポイントを置きます
- 2. IntroWork2.javaを右クリックし、「デバッグ」>「Junitテスト」からテストを実行します
- ブレークポイントでテストが一時停止するので、クリック できたか確認できます
- 4. 「F8」キーで実行を再開します

入門課題その2 解答例

```
@Test
public void test() {
```

}

```
driver.get(url);
```

```
WebElement okButton
    = driver.findElement(By.id("ok_button"));
okButton.click();
```

入門課題その3 「文字列を入力してみよう」

IntroWork3.javaをJUnitテストとして実行します
 テキスト入力欄が置かれたページが表示されます

入門課題その3 (5分)

テキスト入力欄の「Test」という文字列を消して、代わりに 「Selenium」という文字列を入力する処理を、 IntroWork3.javaに実装してください

入門課題その3 「文字列を入力してみよう」

□ ヒント

- clearメソッドで、入力欄を一度空にする
- sendKeysメソッドで、文字列「Selenium」を入力する

入門課題その3 解答例

```
@Test
public void test() {
```

}

```
driver.get(url);
```

```
WebElement subject
    = driver.findElement(By.id("subject"));
subject.clear();
subject.sendKeys("Selenium");
```

入門課題その4 「チェックボックスを選択してみよう」

IntroWork4.javaをJUnitテストとして実行すると、課題 ページが表示されます

入門課題その4 (5分)

チェックボックスのチェックをオンにする処理を、 IntroWork4.javaに実装してください

入門課題その4 「チェックボックスを選択してみよう」

□ ヒント

- チェックボックスのチェックの切り替えは「click」で行います
- 既にチェック状態なら、チェックを切り替えないようにします

if (!element.isSelected()) {
 element.click();

入門課題その4 解答例

```
@Test
public void test() {
```

```
.....
driver.get(url);
```

```
WebElement allowedCheck = driver.findElement(
    By.id("allowed_check"));
if (!allowedCheck.isSelected()) {
    allowedCheck.click();
}
```

入門課題その5 「表示された値のチェックをしてみよう」

IntroWork5.javaをJUnitテストとして実行すると、課題 ページが表示されます

入門課題その5 (5分)

表示された金額の値が「9000」であることをチェックする処理を、IntroWork5.javaに実装してください

入門課題5 「表示された値のチェックをしてみよう」

□ ヒント

- getTextにより表示されているテキストを取得
- JUnitのassertThatメソッドを使って、値が9000であることを チェック

```
import static org.junit.Assert.*;
import static org.hamcrest.core.Is.*;
```

```
•••••
```

```
WebElement total
    = driver.findElement(By.id("要素のid"));
assertThat(total.getText(), is("値"));
```

入門課題その5 解答例

```
import static org.junit.Assert.*;
import static org.hamcrest.core.Is.*;
```

```
@Test
public void test() {
```

```
driver.get(url);
```

```
WebElement total
    = driver.findElement(By.id("total"));
assertThat(total.getText(), is("9000"));
```

入門課題で学んだこと

- □ クリック
- □ 文字列入力
- 🗖 チェックボックス
- □ 値チェック

Selenium WebDriverの使い方

2. 実践課題 (30分)



test/practicework/PracticeWork1.javaをJUnitテストとして実行すると、「STARホテル宿泊予約画面」が表示されます

実践課題 (30分)

docs/TestCase.pdfの「実践課題」テストケースを、

- PracticeWork1.javaに実装してください。
- 予約処理の自動化
- 確認画面の値チェックの自動化

□ ヒント

reserveApp/index.htmlがHTMLファイルです。



answer/practicework/work1/PracticeWork1.java



□ 今日学んだこと

■ Selenium WebDriverの基本的な使い方

□ 今回取り上げなかった話題

- ページオブジェクトデザインパターン
- Selenium IDEを使ったスクリプト生成

お疲れさまでした